

## HIV とドラッグ乱用 - PEP および PrEP の効果 - 物質乱用、パート 7



「PrEP」とは、**暴露前予防投薬**を意味します。PrEP は、HIV に感染していないものの、感染リスクが非常に高い人の感染を予防する手段です。

PrEP を処方できるのは医療機関のみです。担当の医療機関に相談して、PrEP があなたの予防措置として最適かを判断してもらいましょう。

過去 6 カ月の間にドラッグを注射したことがあり、また次のいずれかに該当する場合、PrEP の服用が推奨されます。

- 過去 6 カ月の間に注射針または注射器具を共有した
- 過去 6 カ月の間にドラッグ乱用の治療プログラムを受けた

「PEP」とは**暴露前予防投薬**を意味します。PEP は、ウイルス感染リスクに曝されたすぐに服用し、HIV 感染を予防する薬です。注射針や調合器具を共有してドラッグを使用したことにより HIV に感染した可能性が高い場合、早急に医療機関または救急医に、PEP について相談してください。



PEP は緊急時にのみ服用してください。PEP は、HIV に感染した可能性のある時から 72 時間以内に服用してください。

PEP および PrEP はともに効果の高いものですが、100%効くという訳ではありません。薬を服用している間は、ドラッグを使用しないでください。どうしても止めるのが困難な場合も、絶対に注射針やドラッグの器具を共有しないでください。

ドラッグを共有する相手と、HIV 感染リスクを減らす方法や PEP、PrEP について話し合ってください。



HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN276201500011I awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.